



平成 27 (2015) 年 7 月 14 日

塩竈市

独立行政法人 都市再生機構

浦戸桂島区

東日本大震災復興関係

浦戸の子どもたちが海水浴場を花で飾る

～ブイ・プランターWSを桂島海水浴場で開催～

7月21日(火)浦戸桂島において、不要となったブイをリユースし、プランターを作成する「ブイ・プランターワークショップ」を開催します。

今回は、浦戸小中学生の皆さんと、復興住宅にお住まいの皆さまをはじめ桂島区の皆さまと一緒に過去2回のワークショップで成型したブイ・プランターに、浦戸の花や鳥のイラストをペイントします。

また、ワークショップの最後に、プランターに花を植え、仙台近郊で唯一開設の桂島海水浴場への道標(みちしるべ)として島内に設置します。



(写真) 復興住宅入居者の皆さまと実施した第1回ワークショップの様子

○ 問い合わせは下記にお願いします。

UR都市機構 宮城・福島震災復興支援本部

住宅計画チームリーダー

佐々木 電話022(355)0564

記

- 1 開催日時 : 7月21日(火) 午前8時30分開始
- 2 開催場所 : 桂島海水浴場
※ 雨天時は、野々島の浦戸小中学校体育館
- 3 出席者 : 浦戸小中学校(20名程度)、復興住宅にお住まいの皆さまをはじめとした桂島区の皆さま、UR職員

4 タイムテーブル

- | | |
|--------|---|
| 8:30~ | プランター・ペイント作業 |
| 11:00~ | プランター花植作業
※ 11時~12時は小中学生は、桂島にてNHK仙台放送局「やっぺえ!たいそう」の撮影 |
| 12:00~ | プランター設置作業(小中学生WSに戻る) |
| 12:30 | 終了予定 |

参考1 ブイ・プランター



加工前



加工後

参考2 ^{みちしるべ}道標イメージ



以上



UR都市機構は、浦戸諸島において、災害公営住宅の建設とともに、魅力的で持続可能な浦戸復興に向けてコミュニティ支援の活動を行っています。